

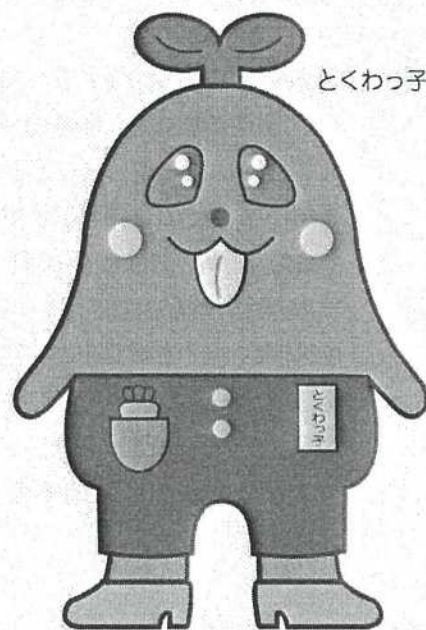
徳和住民自治協議会

地域計画書(案)

《 安全安心で心温まるまち徳和 》

目 次

1. 徳和地区の概要
2. 地域の将来像
3. 地域の目指す姿
4. まちづくりの具体計画



令和3年4月

1. 徳和地区の概要（地域の特性：地理・文化・行事等）

地理：松阪市の中心から東南方向に位置し、伊勢街道沿いには昔ながらの街並みを残す地区や、多数ある新興住宅地では今なお住宅が増加しつつある地域です。また、旧来からの農地に加え、教育・医療・商業施設が多くあり、住みやすい環境の地域です。

文化：徳和地区の住民自治協議会は、久保梅村町、久保若芽町、久保山、下村町、下村すみれ町、南徳和、上川町高田、高田団地、上川町、通り上川町、上川町新田、上川住宅、上川町県営第二団地、虹が丘町、南虹が丘、萌木町の16の自治会で構成されています。その内、4自治会が500世帯以上と大規模な自治会が集まっている地域です。地域での活動は、自治会、公民館、民生委員児童委員、消防団、PTA、各種団体等により、自治会部会、地域みまもり部会、公民館部会、健康福祉部会の4つの部会で構成されており、「安心安全で心温まるまち徳和」を掲げ、あらゆる年代層が参加・参画でき共感しあえる行事を実施し、人と人との繋がりの大切さを学び、思いやりの心を育て地域がひとつにまとまり、行動できることを目指して活動しています。

行事：主な地域の行事としては、自治会部会が「暮らしを守るまちづくり」を掲げ、防災訓練や、環境美化運動、地域の困りごとをいち早く解決するために行政との連絡調整など、年間を通じて活動しています。地域みまもり部会が「地域が守る子どもの未来」を掲げ、徳和小学校との交流活動やサポート支援などの事業を年間通じて行っています。公民館部会は「地域の交流・ふれあいの場づくり」を掲げ、ポッチャ大会、夏季・冬季にユニカール大会、親子社会見学、歴史探訪、やんちゃクラブなどの行事を行っています。健康福祉部会は「地域で進める健康づくり」を掲げ、9月に敬老事業記念品配布、10月に健康ウォーク、11月にひとり暮らし高齢者「ふれあいの集い」などの行事を行っています。全体行事としては、子どもの居場所づくり事業や、10月の文化祭、松阪市を元気にする活動として他地域に赴いたりしています。年間を通じて多種多様な行事を行っています。

◆徳和地区の年代別人口の推移

	徳和地区の人口	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15～64歳)	高齢者人口 (65歳以上)
2010年11月	13,106人	2,152人 (16.4%)	9,071人 (69.2%)	1,883人 (14.4%)
2015年11月	12,796人	1,895人 (14.8%)	8,545人 (66.8%)	2,356人 (18.4%)
2020年11月	12,225人	1,492人 (12.2%)	8,013人 (65.5%)	2,720人 (22.2%)

(松阪市 統計情報より)

◆地域の主な問題・課題

- 南海トラフを震源とした大規模地震や、年々規模が大きくなりつつある台風、局地的な豪雨など、災害に対する防災意識や安全安心に対する危機管理意識を高める必要があります。これまでは、幸いにも大きな被害がなかったため、地域をあげての防災訓練は行われてこなかったが、これからは自治会ごとに行われてきた防災訓練を横の繋がり、地域の連携のもと意識を高め一体となった活動を展開することが必要です。
- 国道42号線（松阪多気バイパス）や、県道147号線（松阪嬉野線）、県道756号線（松阪環状線）など、幹線道路が徳和地区を通っており、地区内の車の交通量は、年々増えてきています。交通事故の危険性も高まってきており、特に高齢者や子供たちの身を守るための対策を講じる必要があります。
- 徳和地区は、他地区と比べても人口の多い地区ではありますが、人口の推移からも分かるように、年々人口は減ってきており、また、高齢者（65歳以上）の数は徐々に増えてきています。65歳以上の人口が全人口に対して、7%を超えると「高齢化社会」、14%を超えると「高齢社会」、21%を超えると「超高齢社会」と呼ばれていますが、徳和地区の人口から高齢化率を当てはめると「超高齢社会」に分類されます（2020年11月現在で22.2%）。地区人口が多いため気づきづらいですが、徳和地区でも5年経つごとに約4ポイントずつ高齢化率が上昇してきています。人口減少と高齢化はこれからも進んでいくため、地域住民が、互いに助け合える人間関係の構築や、地域による「安心・安全・楽しく・心温まる」地域づくりの対策を講じることで、地域住民がこれからも住み続けたいと思える徳和を創り上げていく必要があります。

2. 地域の将来像

安全安心で心温まるまち徳和

【将来像の考え方】

地域住民がお互いに支えあい、助け合える人間関係や、地域の子供や高齢者にやさしい環境づくりに取り組むことで、安全安心で心温まる環境を創り上げ、「徳和に住み続けたい」「徳和でよかった」「徳和をもっと良くしたい」と思ってもらえるように、あらゆる年代層の地域住民が協働して参加・参画できる『まちづくり』に取り組みます。

3. 地域の目指す姿

(1) 暮らしを守るまちづくり 《自治会部会》

地域住民が力を合わせて防災意識・危機管理意識の向上を図り、地震・風水害等の災害から身を守り、助け合うことができるまちづくりを目指します。また、豊かな自然や景観の保全、ごみの減量を推進し、美しいまちづくりを目指します。

(2) 地域が守る子どもの未来 《地域みまもり部会》

徳和安全見守り隊や地域住民による児童の登下校時などの見守り活動により、子どもを犯罪や交通事故から守るまちづくりを目指します。また、徳和小学校へのサポート支援活動を実施し、子どもの未来を地域が守るまちづくりを目指します。

(3) 地域の交流・ふれあいの場づくり 《公民館部会》

各種スポーツ大会やお菓子・パン等の料理教室、魅力ある内容の講座等を開催し、地域住民のふれあう機会を増やして、交流や親睦を深めてもらい、子どもから高齢者まで世代を越えてみんなが楽しめるまちづくりを目指します。

(4) 地域で進める健康づくり 《健康福祉部会》

子どもから高齢者まで世代を越えた交流を生み出し、高齢者でも楽しく集える場所の確保と健康づくりを推進し、地域住民が生き活きと安心して暮らすことができるような心温まるまちづくりを目指します。

4. まちづくりの具体計画

●全体事業や部会別の地域計画

(1) 安全安心で心温まるまち徳和 《全体事業》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
1. 文化祭	地域住民のふれあいの交流を目的に、公民館を利用される団体による芸能発表や作品展示、飲食の出店、遊休品・農作物の販売を実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	
2. 子どもの居場所づくり	社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会の協力のもと、地区の子ども及びその保護者家族が安心して暮らすことができるような交流の仕組みづくりを図り、地域交流に発展することを目的として実施する。	協働	短期	R3～ (継続)	
3. 松阪市を元気にする活動	バルーンアート等で他地域の住民自治協議会やその他団体等と交流を図りながら、松阪市を明るく楽しく元気に盛り上げていく活動を実施する。	協働	短期	R3～ (継続)	
4. 子どもで創る住民自治協議会	徳和の子どもたちが中心となって、徳和の魅力探しや発見、これからの徳和でやりたいことや必要なこと等、子ども目線で子どものための「まちづくり」を実現するために、会議やフィールドワークを実施する。地域住民は、学校等と協力して子どもたちのバックアップを行い、活動を盛り上げていく。	協働	中期	R3～ (継続)	
5. 魅力ある徳和の情報発信	協議会 News や公民館だより、ホームページ、また、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等を活用して、活動報告や、各種イベントの案内、地域・学校での出来事等を地域住民にもっと知ってもらい、地域の活動に出てきてもらえるような情報発信する。	自主	短期	R3～ (継続)	

(2) 暮らしを守るまちづくり 《自治会部会》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
1. 行政との連絡調整	地域の困りごとなど、問題解決のために行政機関と迅速な連絡調整を行う。	協働	短期	R3～ (継続)	
2. 各自治会活動の情報交換	各自治会で取り組んでいる活動等を、相互協力のもと情報交換を行い、より良い自治会活動につなげる。	自主	短期	R3～ (継続)	
3. 防犯灯設置補助	防犯灯を新設・更新する自治会について補助する。	自主	短期	R3～ (継続)	
4. 防災訓練実施補助	防災訓練を実施する自治会について補助する。	自主	短期	R3～ (継続)	
5. 災害備蓄への啓発活動	各自治会や地域住民に対して、非常食や飲料水等の備蓄の啓発活動を実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	
6. 環境美化運動実施補助	清掃活動を実施する自治会について補助する。	自主	短期	R3～ (継続)	
7. 防犯連絡	徳和地区を管轄にもつ久保交番と連絡を密に取り、地域の安全を確保する。	協働	短期	R3～ (継続)	

(3) 地域が守る子どもの未来 《地域みまもり部会》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
1. 徳和小学校サポート支援	TOSS の会による登下校時の見守り活動や、算数サポート・読み聞かせ活動、読書室の図書整備等を実施する。	協働	短期	R3～ (継続)	
2. 徳和小学校との交流活動	小学校と地域住民の交流活動として、バルーンや昔あそびや名人さんに学ぼう等の活動を実施する。	協働	短期	R3～ (継続)	
3. 交通安全推進活動	子どもたちの登下校時の見守り活動をはじめ、交通事故等から地域住民を守るため、交通ルールの啓発活動等を行う。	自主	短期	R3～ (継続)	
4. 防犯パトロール	消防団徳和分団を中心とした地域の防犯防災パトロールを実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	

(4) 地域の交流・ふれあいの場づくり 《 公民館部会 》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
1. やんちゃクラブ	親子で遊べる場、親同士で情報交換ができるような場づくりを目指して実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	
2. 松阪探訪 歴史探訪	交流の場・ふれあいの場として、名所巡り等を実施して、知識向上・体力維持を図る。	自主	短期	R3～ (継続)	
3. ユニカール (夏季・冬季)大会 ポッチャ大会	子どもから高齢者まで世代を越えて交流と親睦を深めるとともに、健康増進のため実施する。また、全ての世代の方が楽しめる競技も検討していく。	自主	短期	R3～ (継続)	
4. 親子社会見学	親子のふれあいと参加者同士の交流の場づくりを目指して実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	
5. その他学級 ・講座の開催	楽しめる・興味のある等々、ジャンルに縛られることなく、地域住民が参加したくなるような多種多様な講座や教室を開催する。	自主	短期	R3～ (継続)	

(5) 地域で進める健康づくり 《 健康福祉部会 》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
1. ひとり暮らし高齢者「ふれあいの集い」	65歳以上の一人暮らしの方々に、楽しいひと時を過ごしてもらい、皆さんと語ってもらえる場づくりを目指して実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	
2. 地域住民の健康づくり	交流と親睦を深めるための健康ウォークや、健康維持のための講座の実施等、健康増進を目的に実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	
3. 敬老事業	民生委員児童委員が中心となって、80歳以上の高齢者を対象に、記念品配布を実施する。	自主	短期	R3～ (継続)	
4. 老人福祉事業 (スポーツ・ 芸能大会等)	老人連合会中心となって開催する高齢者向けの交流と健康づくりのためのスポーツ大会や芸能大会への補助。	自主	短期	R3～ (継続)	